

素敵なまちの映画会 (1月) 感想

平成 24 年 1 月 28 日 (土)

「県政ニュース (昭和 38 年)」

「風の又三郎 (昭和 15 年公開)」

計 2 本

- ☆ とても素敵な時間。楽しく過ごしました。ありがとうございます。昭和 34 年か 35 年のフェーン災害の町の県政ニュースを是非是非上映して下さるようお願いします。
(70 代以上女性)
- ☆ 今年もお世話になります。よろしく！！
(70 代以上男性)
- ☆ とても良い活動だと思います。是非、続けてください。楽しみにしております。
(60 代女性)
- ☆ 『風の又三郎』のタイトルが懐かしく、良い映画でした。
(70 代以上男性)
- ☆ 久しぶりに見ましたが、やはり映画は良いですね。ありがとうございます。(70 代以上男性)
- ☆ 『風の又三郎』、初めて見ましたが、なんだか懐かしい気がしました。風見章子のすがすがしいこと。
(70 代以上女性)
- ☆ 子どもの頃観ていたもので懐かしかった。
(60 代女性)
- ☆ 宮沢賢治の世界に触れとてもよかった。日本の原風景に感動しました。
(60 代男性)
- ☆ 大変なつかしく昔を思い出した。
(60 代)
- ☆ とても楽しかった。昔を思い出しました。
(70 代以上女性)
- ☆ 『風の又三郎』、初めて見ました。素朴で大変感動しました。又、名作映画を見たいと思います。
(60 代男性)
- ☆ 今回、たまたま新聞を見て開催を知りましたが、これまでは知らなかった。
(70 代以上男性)
- ☆ 子どもの頃のこと、たくさん思い出し、とても懐かしかったです。ありがとうございます。
(70 代以上女性)
- ☆ 小学生の頃、学校の講堂に暗幕をした中で観ました。怖い印象でした。もう一度観たいと思いました。タイムスリップした時間でした。
(60 代女性)
- ☆ タイトルだけ知っていましたが、今日のお陰で知ることができました。又、お世話になります。
(70 代以上女性)
- ☆ いつもとても良い時間なので続けてください。
(70 代以上女性)
- ☆ 子どもの頃を懐かしく感じました。
(60 代女性)
- ☆ 現代人が忘れている自然の神様に対する畏敬の念を想起しました。純粋な気持ちを忘れないようにしたいと思いました。ありがとうございます。
(50 代女性)
- ☆ 自宅のテレビで見たより、友達と一緒に見られて楽しかったです。
(70 代以上女性)

- ☆ 純な子どもの心いいですね。今の子ども達にあんな自然の生活を体験させたいなあと思いました。 (70代以上女性)
- ☆ 今回の上映作品、初めて観ました。 (70代以上女性)
- ☆ いつも素晴らしい作品ありがとうございます。活動なさっている皆様、ありがとうございました。次回も楽しみにしています。 (60代女性)
- ☆ 地域を知るための作品を選んでいて大変良かったです。『風の又三郎』、本の記憶があいまいだったのですが、こうして見るとテーマも含め理解できました。 (40代女性)
- ☆ 昔の懐かしい映画を見ることができよかったです。またいつか、このような映画を期待しております。 (70代以上女性)
- ☆ 来られるかぎり又来たい。 (70代以上女性)
- ☆ 原作を読んでいなかったけれど、読んでみたいと思いました。岩手を基にした映画をみたいですね。 (60代女性)
- ☆ 古き良き時代の美しい田舎の情景、活発な子ども達のユーモラスな仕草。行動が生き活きと描かれていて子ども時代を思い起こされた。 (60代男性)
- ☆ 前列の方が真ん中の通路側に椅子を移動したため、ほとんど見られず残念でした。『風の又三郎』名作ですね。子どもの頃観ました。 (60代女性)
- ☆ 戦前にこんな素敵な映画が作られていたことに感動！スタッフ皆様ありがとうございます。 (70代以上女性)
- ☆ 古い映画なので、映像がはっきりしないところもありましたが、素直な子ども像がたまらなかった。ありがとうございました。 (70代以上女性)
- ☆ 名作を鑑賞出来るのでとても楽しみにしている。 (60代女性)
- ☆ 少年時代に映画を観て感動した記憶があったので、歳月が過ぎた今回、観ることにより少年時代を思い起しました。 (70代以上女性)
- ☆ 古い映画大好きです。 (60代男性)
- ☆ いつも有難うございます。楽しみにしています。県政いわてもおもしろいですね。出来ることなら子どもや動物が主役の海外の映画を取り入れてほしい。 (70代以上女性)
- ☆ 盛岡を舞台にした映画を上映してほしい。 (70代以上女性)
- ☆ ロケ地の話を聞いたことがあり是非観てみたかったです。 (60代女性)
- ☆ 原作に忠実で、それでいて深い考察が読み取れる作品でした。新しい転校生が来て、生活のリズムが変わった子ども達が不安を感じながらも、又三郎と溶け込んでいく様子が巧みに描かれていたと思います。優れた作品だと思いました。 (40代女性)